

みなさま新年おめでとうございます。本年も、ワーク・ライフ・バランスに取り組む自治体や企業の情報をお届けしていきますのでよろしく願いいたします。さて、今回のコラムでは、最近の子育てママの仕事に対する意識の変化、テレワークに取り組む企業の広がり、短大で起業について学ぶ女子大生など、時代の変化を感じさせる話題が満載。個人が自分の状況に合わせて柔軟に働き方を選べる時代はそこまで来ているようです。

----[目次]-----

◇ 【コラム】 3つの現場で感じる働き方の変化

働き方コンサルタント・株式会社ルシーダ代表取締役社長 椎葉怜子さん

◇ 【取り組み事例紹介】

仕事をあきらめなくてすむ働き方を提供／株式会社ミキハウス

◇ 【最新情報】

《お知らせ》 ●女性活躍推進法認定マークのデザイン決定【厚生労働省】
(2015年12月) 他

《地方公共団体の動き》●東京都女性活躍推進大賞を決定しました！【東京都】
(2015年12月) 他

《イベント》▼「NWEC 国際シンポジウム」参加者募集【主催：国立女性教育会館（NWEC／ヌエック）】 他

《統計・調査トピックス》◆平成 27 年度 道民意識調査【北海道】(2015 年 12 月)



■ 【コラム】 3つの現場で感じる働き方の変化

働き方コンサルタント・株式会社ルシーダ代表取締役社長 椎葉怜子さん

わたしは“働き方コンサルタント”として、女性の働き方とテレワークをテーマに、キャリアカウンセラー、客員研究員、大学の非常勤講師の3つの顔で仕事をしています。本コラムでは、それぞれの現場で感じた働き方の変化についてご紹介します。

キャリアカウンセラーとしては「ママのための働き方相談室」を開設し、電話でのキャリアカウンセリングを行っています。意外だったのは、お子さんが二人いらっしゃるママからの相談が多いこと。3年ぐらい前までは、お子さんが一人でも仕事を継続するのは大変そう…という印象がありました。しかし現在は、お子さんが二人でも転職や、フリーランスとしての独立を検討されるなど、働き続ける前提で、より自分に合った働き方を模索される方が増えているように感じます。

日本テレワーク協会の客員研究員としては、企業の役員・管理職レベルの方々とともに、労働基準法や子育て、介護、評価制度の切り口から、テレワークの在り方を研究しています。ほんの数年前までテレワーク先進企業といえば外資系かIT系という印象がありましたが、2015年には日産やカルビー、サントリーホールディングスといったメーカー系企業でのテレワーク導入事例にも注目が集まり、企業における働き方にも変化の波が押し寄せています。

大妻女子大学短期大学部では非常勤講師として「女性と起業」を担当しています。講義の目標は、会社勤め以外に、会社を起こしたり個人事業主として仕事する“起業”という働き方があることを知ってもらい、起業の基礎知識を身に付けてもらうこと。講義最終日には学生一人ひとりが魅力的なビジネスプランを発表してくれました。短大が花嫁養成学校と見なされていたのは遠い昔。今や大学も変わり、短大生も起業の方法を学ぶ時代なのです。

より多くの方が自分の強みや魅力を発揮できるようになるには、多様で柔軟な働き方の実現が欠かせません。今後もわたしならではのスタンスで「自分らしい働き方」の実現をサポートさせていただきたいと思います。

⇒ 株式会社ルシーダ <http://www.lucida.jp>



■ 【取り組み事例紹介】仕事をあきらめなくてすむ働き方を提供

／株式会社ミキハウス

子供服やファミリー関連商品の企画・製造・販売や出版・教育・子育て支援事業などで知られるミキハウスでは、時間を区切って働くパートやアルバイトスタッフをCO-STAFF（コースタッフ）と呼び、仕事と子育てを両立しやすい環境を提供しています。意欲のあるコースタッフには、正社員登用の道も開かれており、仕事を通じてキャリアアップを目指したい女性たちの励みとなっています。また、「今すぐには働けないけど、いずれはミキハウスで働きたい」という子育てママのためのセミナーもあり、登録をしておけば、働けるようになったときに仕事をスタートすることが可能。働く意欲がある人や優秀な人材が、

育児や介護などで仕事を辞めなくてすむ会社を実現しています。

⇒ <http://www.mikihouse.co.jp/>



■ 【最新情報】

---<<お知らせ>>-----

●女性活躍推進法認定マークのデザイン決定【厚生労働省】（2015年12月）

厚生労働省では、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき、女性の活躍推進に関する取組の実施状況などが優良な企業に対する認定制度を設けています。このたび、同法に基づく認定表示（以下、「認定マーク」）を決定しましたので、お知らせします。認定マークの愛称については、2月以降に決定の予定です。

⇒ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000107533.html>

厚生労働省では、認定制度の活用や認定マークの周知を通じて、女性の活躍をさらに推進していきます。

●平成28年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集します【内閣府】（2016年1月12日～2月29日）

平成28年は、4月から女性活躍推進法が本施行となり、第4次男女共同参画基本計画における5か年間の初年度に当たります。この数年で進んできた女性の活躍を更に着実に進めていく節目の年です。

女性のより積極的な暮らし方・働き方を推進するために、男性中心の意識や労働慣行の変革を促し、多様な可能性を持つ社会を実現するためのキャッチフレーズを募集します。

このキャッチフレーズは、平成28年度「男女共同参画週間」のポスターをはじめ、様々な場面で広報・啓発活動に使用させていただきます。

⇒ <http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

---<<地方公共団体の動き>>-----

●障がい者向け職業訓練【岩手県】（2015年12月）

岩手県では、障がいのある方の就業を促進するとともに、県内企業の障がい者雇用を後押しするため、次の3つの訓練コースを用意し、企業等の協力による職業訓練を実施しています。

- ・座学中心コース（知識・技能習得訓練コース）
- ・インターンシップコース（実践能力習得訓練コース）
- ・特別支援学校コース（特別支援学校早期訓練コース）

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/koyouroudou/koyou/029849.html>

●障がいのある方のための職業訓練（就職を目指す方へ！）について【山形県】
（2015年12月）

山形県立山形職業能力開発専門校では、障がい者のある方で、仕事に必要なスキルを身に付けて就職を目指す方のための職業訓練を実施しています。

インターンシップコース、パソコン・事務系コースの2つのコースがあります。

⇒ <http://www.pref.yamagata.jp/ou/shokokanko/111008/s12.html>

●東京都女性活躍推進大賞を決定しました！【東京都】（2015年12月）

東京都では、全ての女性が意欲と能力に応じて多様な生き方が選択できる社会の実現に向け、女性の活躍推進の気運を醸成するため、「東京都女性活躍推進大賞」を贈呈します。

第2回目となる今年度は、産業、医療・福祉、教育、地域の4分野から各1団体、また、新たに創設した個人部門から1名を大賞として決定いたしました。

<団体>

産業分野：DACグループ

医療・福祉分野：社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院

教育分野：学校法人 芝浦工業大学

地域分野：特定非営利活動法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク

<個人>

堤香苗氏（株式会社キャリア・ママ代表取締役）

⇒ <http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2015/12/20pcm100.htm>

●平成28年度 山梨県男女共同参画推進事業者等を募集します【山梨県】（2015年12月）

山梨県男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる県民、事業者等を表彰しています。詳細は、山梨県男女共同参画推進事業者等表彰をご覧ください。

募集期限：2月15日（月）

⇒ <http://www.pref.yamanashi.jp/kenmin-skt/86630281433.html>

●「あいち産業労働ビジョン 2016-2020」を策定しました【愛知県】（2015年12月）

本県では、今後5年間に取り組むべき産業労働政策の基本的な方向性と重点施策を示す中期的な計画「あいち産業労働ビジョン 2016-2020」を策定しました。このビジョンは、産学行政の有識者からなる策定委員会（委員長：奥野信宏 学校法人梅村学園理事・学術顧問）での検討をもとに、パブリックコメントを経て、県が策定したものです。

ビジョンの目標：産業力・人財力・地域力の「好循環」により、日本一ビジネスしやすく、働きやすく、暮らしやすい環境をつくり、活力にあふれ、サステイナブル（持続可能）な地域の実現を目指す。

⇒ <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/sanro-seisaku/bijyon271228.html>

●滋賀県女性活躍推進企業の認証について【滋賀県】（2015年12月）

県では企業等における女性活躍の取組促進を図ることを目的に「滋賀県女性活躍推進企業認証制度」を本年6月30日から実施しています。今回新たに、株式会社エフアイ(代表取締役 北野裕子)を認証しました。12月25日現在、認証企業は15社となりました。

⇒ <http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/ct00/20151225.html>

●就職を目指す方（障害のある方）を対象とした短期職業訓練の募集ご案内【京都府】（2015年12月）

障害のある方が、就職するために役立つ訓練等を実施しています。

知識・技能習得訓練コース、e-ラーニングコース、実践能力習得訓練コースの3コースがあります。

⇒

<http://www.pref.kyoto.jp/koyou/news/general/2011/6/1308641211518.html>

●仕事と子育てや介護等の両立できる職場環境づくりをアドバイザーが支援します！【大分県】（2015年12月）

仕事と子育てや介護などを両立できる職場環境の整備や、就業規則の見直しなどをお考えの中小企業等に、アドバイザー（社会保険労務士）を無料で派遣しています。

応募の手続き等は下記 URL をご参照ください。

⇒ <http://www.pref.oita.jp/site/oitarodo/wa-kuraifubaransuadobaiza-.html>

---《イベント》-----

▼「生産性向上事例セミナー」の開催【厚生労働省委託事業】

中小企業の経営者や人事・総務の担当者などを対象とした「生産性向上事例セミナー」を平成 28 年 2 月に札幌、3 月に新潟、岡山で開催します。（参加無料・事前申込制）

◆開催予定

[札幌] 2 月 25 日（木） 14:30～16:30（開場 14:00）

TKP 札幌ビジネスセンター カンファレンスルーム 9A

（札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 番 44 号 ヒューリック札幌ビル 9F）

[新潟] 3 月 10 日（木） 14:30～16:30（開場 14:00）

ガレツソホール（新潟市中央区花園 1 丁目 2 番 2 号 コープシティ花園 4F）

[岡山] 3 月 11 日（金） 14:30～16:30（開場 14:00）

オルガホール（岡山市北区奉還町 1 丁目 7 番 7 号）

◆セミナー内容

- ・講演：「仕事の生産性向上と付加価値の向上」

トーマツイノベーション株式会社

人材戦略コンサルティング本部 シニアマネジャー 前田 寛之氏

<内容>

- ・企業経営の目的
- ・生産性を向上させるための大前提
- ・生産性向上と仕事の付加価値の向上
- ・会社と社員の成長で賃金引上げを実現する

- ・企業の取組事例紹介

◆費用：無料

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。（委託先：有限責任監査法人

トーマツ)

⇒ <http://www.seisanseikojo.com>

▼「NWEC 国際シンポジウム」参加者募集【主催：国立女性教育会館（NWEC／ヌエック）】

国立女性教育会館では、「ジェンダー平等と女性の経済的エンパワーメント」をテーマに国際シンポジウムを開催します。

フィリピンの男女平等政策を牽引されてきたフィリピン女性委員会のエミリン・ヴェルゾーサ委員長による基調講演をはじめ、専門家によるパネルディスカッションを行います。

日時：平成 28 年 2 月 12 日（金）13：30～17：00

会場：主婦会館プラザエフ 地下 2 階 クラルテ（東京都千代田区）

定員：100 名（先着順）

後援：文部科学省

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.nwec.jp/jp/program/invite/2015/page14.html>

▼「女子大学生キャリア形成セミナー」参加者募集【主催：国立女性教育会館（NWEC／ヌエック）】

国立女性教育会館では、女子大学生を対象に、ライフプランニングを踏まえたキャリア構築について学び、将来、社会や組織を支える女性リーダーの育成を目的としたセミナーを開催します。

パネルディスカッションでは先輩女性の体験談を聞き、グループワークでは参加者同士、カフェで友達と過ごすようにこれからのキャリアについて語り合いましょう。同世代の仲間や社会の先輩方との語らいやグループワークを通じて一歩前へ進んでみませんか。

主題：「キャリアを考えることは、人生を考えること」

期日：平成 28 年 2 月 20 日（土）～21 日（日）【1 泊 2 日】

定員：30 名（先着順）

共催：リーダーシップ 1 1 1

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.nwec.jp/jp/program/invite/2015/page08i.html>

▼放送大学と国立女性教育会館（NWEC）の連携オンライン講座開講【国立女性教育会館（NWEC／ヌエック）】

平成 28 年 4 月から、放送大学において、インターネットで学習するオンライン授業科目『女性のキャリアデザイン入門（'16）』が開講されます。

この授業は、国立女性教育会館（NWEC）が放送大学と連携して開発したもので、国立女性教育会館の職員が講師となっています。

ライフスタイルが多様化する中で、仕事や将来について不安や迷いがある女性が、主体的にこれからのキャリアをデザインするために必要な基礎知識を得る講座です。

【講座概要】

<http://www.ouj.ac.jp/hp/kamoku/H28/kyouyou/C/seikatu/5710014.html>

今後の生き方や働き方についての基礎知識の習得やディスカッションを交えながら、女性自らのキャリアをデザインしていくことに関心がある方は、是非受講されることをお勧めします。

出願期間 平成 28 年 2 月 29 日（月）まで

【放送大学ホームページ】

<http://www.ouj.ac.jp/hp/nyugaku/syutsugan.html>

▼「エンパワーメント・フォーラム 2016」ご案内【主催：日本生産性本部】

女性の成長と活躍を支援するため、8回目となる「エンパワーメント・フォーラム」を実施します。本フォーラムでは、女性の活躍推進を、組織の生産性向上につなげていくための方策を学ぶため、「女性活躍パワーアップ大賞」受賞組織の方と「ワーキングウーマン・パワーアップ会議」推進委員によるパネルディスカッションを行います。

■日 時：2016 年 2 月 26 日（金）14：30～17：00
交流会 17：15～18：30

■会 場：KKRホテル東京（東京・千代田区）

■プログラム

1. 開会挨拶

2. 表彰式「女性活躍パワーアップ大賞」

3. 講演「経営戦略としての女性の活躍推進」

大成建設(株) 代表取締役 専務執行役員

管理本部長兼社長室副室長 桜井 滋之 氏

(第2回「エンパワーメント大賞」大賞受賞組織)

4. 事例紹介・パネルディスカッション

「女性活躍を組織の生産性向上につなげるために」

パネリスト：「女性活躍パワーアップ大賞」受賞組織

ワーキングウーマン・パワーアップ会議

代表幹事 小林いずみ氏 ほか

5. 交流会

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.powerup-w.jp/empower/program/2016.php>

▼子ども・若者支援に関する「公開講座」を開催します！【主催：青森県】

ニート、ひきこもり、不登校、発達障害など、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者への社会的サポートが求められています。

子ども・若者を取り巻く現状や課題、総合的な支援の必要性について、県民・支援機関・民間団体・行政等が情報共有し、今後の連携を深めることを目的として、公開講座を開催します。

【第1回 八戸会場】

「社会全体で若者を支援する～企業と連携した若者就労支援の取組～」

<講師>

認定特定非営利活動法人 育て上げネット

若年支援事業部 担当部長 藁田 薫（ひきた かおる）氏

○ 日時：平成28年2月2日（火） 13：30～16：00

○ 場所：八戸グランドホテル 3F 双鶴の間 （八戸市番町14）

【第2回 青森会場】

「地域ネットワークを活用した若者自立支援 ～ 学校や支援機関との連携～」

<講師>

札幌市若者支援総合センター 館長 松田 考（まつだ こう）氏

- 日時：平成 28 年 2 月 15 日（月） 13：30～16：00
- 場所：青森国際ホテル 2F 春秋の間（青森市新町 1-6-18）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/family/27kowaka-koukaikouza.html>

▼平成 27 年度「女性のチカラは企業のカ」普及推進シンポジウム参加者募集
【主催：宮城県】

職場におけるポジティブ・アクションやワーク・ライフ・バランスについて、企業関係者や県民の皆様と一緒に考えるシンポジウムを開催します。

今年のテーマは「～みやぎの未来のために～これからの「働き方」を考える」です。

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が制定され、女性の活躍を推進し、豊かで活力ある社会の実現に向けた動きが加速していくことが期待されています。企業は、どのように男女共に活躍できる環境づくりを進め、女性のチカラを活かしていけばよいのか。

だれもが活躍できる社会の構築に向け、「働き方の見直し」に取り組まれている企業の方々とこれからの「働き方」を考えます。（参加無料・要事前申し込み・先着 200 名）

日時：2 月 4 日（木）13：30～16：30

場所：エル・パーク仙台 ギャラリーホール（仙台市青葉区一番町 4 丁目 11-1 141 ビル 6 階）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/site/kyousha/tikara26sympo.html>

▼イクボス養成講座 第 4 回 ～目指せ！理想の上司！～【主催：茨城県】

県では、企業における女性の活躍を推進するため、社員のワーク・ライフ・バランスを考え、理解し、活躍を後押しすることができる上司「イクボス」を養成するためのセミナーを開催します。管理職の方、必見です！（参加無料・定員各回とも 40 名程度）

講師：安藤 哲也氏（NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表理事）

日時：平成 28 年 2 月 10 日（水）13：30～16：30

場所：茨城県南生涯学習センター小講座室 1（土浦市大和町 9-1 ウララビル 5 階）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/josei/danjo/ikubosu.html>

▼ぐんまのイクボス養成塾&いきいき G カンパニー優良事業所表彰式を開催！

【主催：群馬県】

女性が育児等をしながらいきいきと働き活躍するために重要な男性の育児参加を促進し、企業におけるワーク・ライフ・バランス推進による男女ともに働きやすい職場環境整備の取組を後押しし、企業の業績や生産性の向上に寄与するため、「ぐんまのイクボス養成塾」を開催します。

併せて、群馬県いきいき G カンパニー認証取得事業所を対象とした「群馬県いきいき G カンパニー優良事業所表彰式」及び事例発表会等を開催します。（参加無料・要事前申し込み・定員 150 名）

講師：渥美 由喜 氏

（株）東レ経営研究所 ダイバーシティ&ワークライフバランス主任研究員

日時：2 月 8 日（月） 13：30～15：45（受付開始 13：00）

場所：群馬県公社総合ビル多目的ホール（前橋市大渡町 1-10-7）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.gunma.jp/06/g2200319.html>

▼ワーク・ライフ・バランスセミナーIN 千葉市【主催：千葉県】

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進は、優秀な人材を確保し、その能力を十分に発揮させ、知恵と付加価値で勝負するための経営戦略です。ダイバーシティ（多様性）を尊重しながら、内発的に社員のモチベーションをアップさせるカギは？ ・経営力を高めるために今リーダーに求められることとは？ 経営に直結するワーク・ライフ・バランスについて、「リーダーシップ 3.0」等多数の著書をもつ小杉俊哉氏の講演を行います。経営者、将来管理職となる社員の方もぜひ御参加ください。（参加無料・要事前申し込み・定員 100 名）

講師：小杉俊哉さん（慶応義塾大学 SFC 研究所上席所員）

日時：2月12日（金）14：00～16：00（受付13：30～）

場所：京葉銀行文化プラザ7階「楓の間」（千葉市中央区富士見1-3-2）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒

<http://www.pref.chiba.lg.jp/koyou/event/2015/chiba.html>

▼【講演会】イクボスで“業績”と“部下の笑顔”が共にアップします！－新しいマネジメント・働き方・人生－【主催：神奈川県】

少子化の今、企業においても、次代を担う子育て世代の従業員が仕事と育児を両立しながら存分に能力を発揮してもらう職場環境づくりを推進しなければ、従業員の定着は望めません。

労働力人口減少傾向の中、従業員定着のためには、職場のキーパーソンである管理職等が、部下の仕事と育児の両立を支援する「イクボス」になり、育児中の社員はもちろん、全ての社員が仕事と生活を両立させ、生き生きと活躍できる職場環境をつくることが求められています。

そこで、神奈川県では、「元祖イクボス」として知られる、川島 高之 氏による講演会を神奈川労働局、横浜市、川崎市、及び相模原市と共催で開催します。

企業の経営者の方や人事労務ご担当者の方はもちろん、ご関心をお持ちの方はどなたでもご参加いただけますので、お気軽にお申込みください。（参加無料・要事前申込・定員 220 名）

講師：川島 高之氏

NPO 法人コヂカラ・ニッポン代表、NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事、三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社代表取締役社長

日時：2月10日（水）14:00～16:30

会場：相模女子大学グリーンホール 多目的ホール（相模原市南区相模大野4-4-1）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f360367/>

▼第4回阪神地域障がい者就労促進大会開催のご案内【兵庫県】

障害のある人の自立と社会参加をめざし、阪神間の障害者就業・生活支援センターとハローワーク、一般企業等と一緒に、障害のある人の「働きたい」を応援します。皆様のご参加をお待ちしています。(参加無料・事前申込不要)

(午前) シンポジウム (午後) 障がい者就職面接会

◆日時：2月5日(金) 10:00～16:00(開場9:30)

◆場所：伊丹シティホテル3階ホール(伊丹市中央6-2-33)

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://web.pref.hyogo.jp/hsk05/minna/index.html>

▼ワーク・ライフ・バランス実践セミナー開催【岡山県】

岡山県男女共同参画推進センターでは、倉敷市との共催で、企業、団体等の経営者や労務管理担当者等を対象に、経営戦略としてのワーク・ライフ・バランスの意義を伝え、身近な取組事例や実践方法等を紹介するセミナーを開催します。

講師：宮原淳二さん((株)東レ経営研究所 ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長)

日時：2月3日(水) 13:30～15:00(受付13:00～)

場所：ライフパーク倉敷 視聴覚ホール(倉敷市福田町古新田940)

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.okayama.jp/page/453323.html>

▼「みやざき女性の活躍推進会議」が講演会を開催します【宮崎県】

みやざき女性の活躍推進会議は、多くの企業等の参加のもと、10月19日に設立されました。

この度、当会議設立後の取り組みとして、万協製薬株式会社松浦信男社長様をお招きし、「社員が会社の仕事に楽しく取り組める」ための手法についてご講演いただきますので、是非ご参加ください。

講師：松浦信男氏（万協製薬株式会社）

日時：2月8日(月曜日)13：30～15：10(受付13：00～)

会場：宮崎市民文化ホールイベントホール

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/seikatsu-kyodo-danjo/kurashi/jinken/20150908150853.html>

□

■ 【統計・調査トピックス】

◆平成27年度 道民意識調査【北海道】(2015年12月)

道民のみなさまの意向を道政に反映させるため、道政上の重要な課題や主要施策について世論調査を実施しました。調査対象：道内に居住する満20歳以上の個人 標本数：1,500 サンプル有効回収数(率)：753 (50.2%)

⇒ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tkk/ishiki/27chosakekka.htm>

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このままご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

□配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html> 12

□バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

□このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

□内閣府仕事と生活の調和推進室ホームページはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/>

《編集後記》女性活躍推進法が今年4月から施行されます。これにより、国・地方公共団体、301人以上の大企業は、女性管理職の割合などの数値目標や女性の活躍に向けた取り組みを盛り込んだ行動計画を策定するよう義務づけられます。また、政府が発表した成長戦略では、フレックスタイム制などの柔軟な働き方の推進や、「多様な働き方」の導入、長時間労働の是正なども明記されて

います。スキルアップや自分磨きのための教育訓練休暇制度なども整備・導入が検討されています。2016年は、仕事も家庭も自分も大切にしながら働きたいすべての人たちにとって大きな飛躍の一年となりそうです。
